

京 柔 整 会 報

社団法人設立70周年
協同組合設立35周年 記念号

機関誌 171号



公益社団法人 京都府柔道整復師会
社団法人設立70周年 協同組合設立35周年 記念祝賀会



公益社団法人 京都府柔道整復師会



公益社団法人 日本柔道整復師会



巻頭言

「会長に新任して」

会長 林 啓史

特集

「祝！ 本会社団法人設立70周年」

トピック

「柔道整復」記念碑建立 除幕式開催

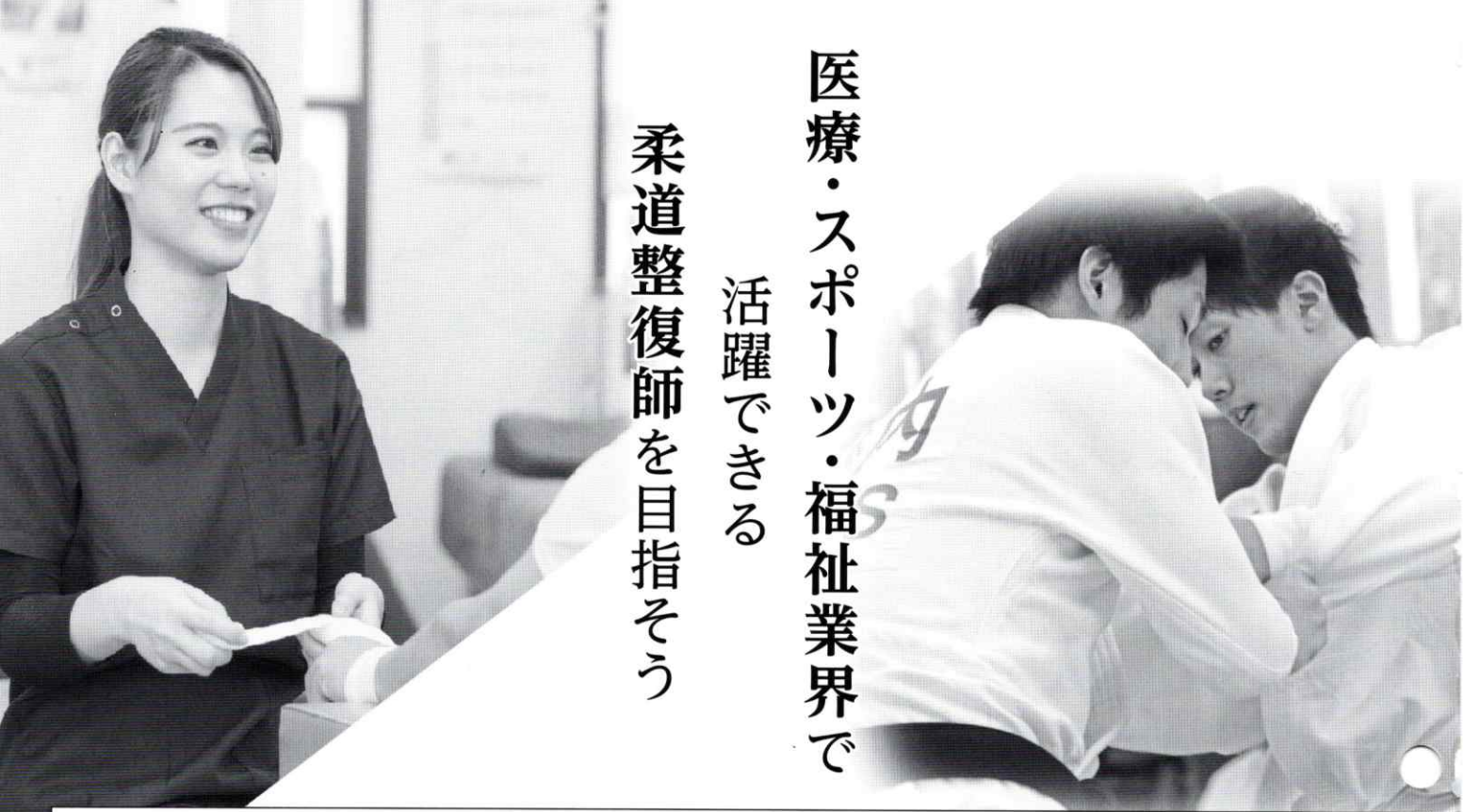
トピック

令和6年度 定時総会

公益社団法人 京都府柔道整復師会

令和 6年 8月 20日





柔道整復師を目指そう

活躍できる

医療・スポーツ・福祉業界で

柔道整復科 3年制

I部【昼間】 午前集中コース
柔整スポーツコース

目指す資格 柔道整復師（国家資格）

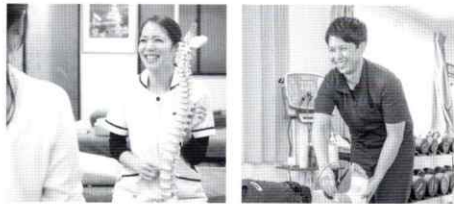
柔道整復師は骨折、脱臼、ねんざなどのケガの施術を行える数少ない資格です。また、資格取得後は接骨院などを独立開業できることも大きな魅力です。本校では、授業+αでスポーツの知識を身に付けることができる、多職種連携授業を行っております。卒業後はスポーツ現場で働くことも可能です。

業界で活躍する
柔道整復科の卒業生

1,453名

2007~2023年度卒業生実績

開校以来、毎年多くの卒業生を輩出！
整骨院や整形外科、福祉施設など
様々な分野で活躍しています。



京都医健
スポーツ現場力
アカデミー **KISA**

あなたの目指す未来に“スポーツ現場力”をプラス



医療に+αで美容が学べる

トータルビューティー科の先生から直接美容
について学ぶことができ、フェイシャルエステ
の資格取得も目指すことができます。



京都で唯一!

京都府
柔道整復師協会
主催の
保険講習会
を学内で開催!



滋慶学園 総長杯 柔道大会

12連覇達成



鍼灸科 午前集中コース
スポーツ美容コース
I部【昼間】 **3年制**

理学療法科
I部【昼間】 **4年制**
II部【夜間】

作業療法科
I部【昼間】 **4年制**

視能訓練科
I部【昼間】 **3年制**

スポーツ科学科
2年制

**スポーツマネジメント
テクノロジー科** **4年制**

美容師科 **2年制**

トータルビューティー科 **2年制**

言語聴覚科
I部【昼間】 **2年制**
※大卒者対象

社会福祉科
II部【夜間】 **1年制**
※大卒者等対象

精神保健福祉科
II部【夜間】 **1年制**
※大卒者等対象

医健KEN 京都医健専門学校

フリーダイヤル **0120-448-808**

ケータイ
からも
OK!

Eメール info@kyoto-iken.ac.jp

京都医健 で 検索

〒604-8203 京都市中京区衣棚町51-2

HPはコチラから



目 次

●	巻頭言 「会長に新任して」	会 長 林 啓 史	2
✦	特集 「祝！本会 社団法人設立70周年」		4
	「柔道整復」記念碑建立 除幕式 開催		14
	「日本文化 柔道整復」記念碑建立委員会夕食会		16
✪	令和6年度 定時総会開催		17
✪	京都府柔道整復師会創立102年 社団法人設立70周年 京都府柔道整復師協同組合設立35周年 記念式典・祝賀会		19
✪	第80回京都接骨学会・保険講習会 (令和5年度第3回運動器疾患対応力向上実施事業)		25
✪	第36回日整全国少年柔道大会京都大会・第10回日整全国少年柔道形競技会京都大会		28
✪	特別投稿 「高齢化社会」を迎えて(その10) - 「終活」の具体的進め方(9) -	本会顧問 弁護士 薦田 純 一	31
✪	救護活動報告		
	・『令和5年度中丹支部柔道大会救護活動報告』	中丹支部 山根文彦	33
	・『第28回舞鶴柔道選手権大会救護活動報告』	北丹支部 宮根保司	34
	・『柔道試合救護活動報告』	城陽支部 国本一路	34
✪	支部だより		
	・宇治支部会報告	通信員 平杉知哉	36
👤	会員の動静		37
📄	掲示板コーナー		37
📄	編集後記		37

表紙の写真

京都府柔道整復師会創立102年
社団法人設立70周年
京都府柔道整復師協同組合
設立35周年
記念式典・祝賀会



令和6年6月9日、ホテルオークラ京都に於いて開催された上記祝賀会の席上にて、長尾淳彦前会長（向かって左）が林 啓史新会長（向かって右）を紹介されました。本文記事もご参照ください。

「会長に新任して」



公益社団法人京都府柔道整復師会
会長 林 啓 史

長尾淳彦前会長が、6月8日(土)に開かれた理事会におきまして「日整会長の職務に専念するために、1年の任期を残すが、公益社団法人京都府柔道整復師会理事及び会長の役職を6月9日(日)の定時総会で完結させ辞任したい」との申し出がありました。約1年前から理事全員が長尾前会長のご決意を聞いておりましたので、理事会では動揺する者なく受け止めることができました。

会長は定款上、理事を代表するもので理事の中から選任されると明記されています。理事会は予め想定していた通り次期会長の選任に議事が進められました。次期会長への立候補者として唯一私が手を挙げまして、会長への選任が理事全員の賛同を得て議決されま

した。長尾先生は日整会長への初就任年度ですべてが輻湊する大変な時期に、京都府柔道整復師会の運営に支障が出ないように業務を執行され、そして令和6年度定時総会並びに社団法人設立70周年・協同組合設立35周年の記念式典・祝賀会を成功裏に終幕させるところまでリーダーとして職責を果たされました。11年にわたり会長として重責を担われ、数々の業績を残されました。衷心より敬意を表し、感謝申し上げます。

日整会長までになられた長尾先生に、私は及ぶところなく副会長職についておりましたが、気質、知力、決断力、交渉力そして人脈などすべてにおいて劣っていると自覚しております。これをカバーするには、多くの人々の力をお借りするしかありません。長尾日整会長、共に理事会を構成する執行役員を兼務する理事の先生方、各部を担当される先生方、各支部長の先生方の知力、そして会員の先生方のご意見と時にはご叱責を、監事、顧問、相談役には、ご相談とご助言を仰ぎ、そして最後になりましたが顧問弁護士の薦田純一先生、顧問税理士の田川裕先生からは専門性の高いご指導とご助言を頂戴するなど、多くの方々からお力添えをいただくように図ってまいりたいと考えております。

私のような凡庸な者にとって大事なことは、人の意見をよく聞き、人に頼ることです。十人十色の力をまとめて活かせることができれば理想的で、これを実現させるには単に凡庸では済まされなく、それなりの修行と努力が求められることは承知しております。

そこで会長が、理事、各部長、支部長、会員、できれば事務局もベクトルが一致し、一体となり「共感、協調、共有、共生」が実現するように包摂していかなくてはなりません。リーダ

となる者が利他主義をどのように貫き、無私になることができるかに成否がかかっていると自覚しております。

一つ心のよりどころになるのは、現在社会において「ダイバーシティ（多様性）」という言葉が注目を浴びており、多方面において実践され成果が上がっていることです。人種、性別、心情、思想、価値観、ライフスタイル等の違い、異種、異質なものを認め合い、これを包括され主張と衝突から新しいものが誕生していることです。共感、共有、共生していく人々と共に学び議論し、多面的にスキルを上げる機会を用意し、インクルージョンの向上に努めます。既にそのお膳立てに着手しております。困難には他に施策ないところまで思慮熟考してまいります。

定時総会でご承認をいただきました令和6年度の事業計画と予算に基づき公益事業、収益事業、合わせて法人管理業務を推進させてゆくことになり、すでにスタートしております。本稿草稿時はまだ私の頭にある段階ですが以下、言及いたします。

1. 6月9日の定時総会でご承認をいただきました、令和6年度の事業計画と予算に基づき業務執行がおこなわれ、会長としての職責を果たすこととなります。
2. 会が抱える課題の1つ会員の減少状況について、事業報告で数字が明らかにされています。昨年に実施された関連アンケートをスタートとして具体的に取り組んでまいります。私自身、数年前より広報誌に幾度となく現状と対策についてかなり具体的に提言し取り組みをお約束してまいりましたが、いまだファイルさえできておりません。本件に対する取り組みんだ記録がないということになります。これこそ由々しきことです。反省しております。
3. 学会発表者の指名や支部長の就任指名が、本会を退会する理由となる場合があるという現状。そうしなくてはならない事情があれば、それを斟酌した対応ができていれば、会に踏みとどまることができたかもしれません。
4. 損保関連の質問では、より具体的にその法的根拠を求められましたが時間的な事情もあり後日、調べて報告するとのことでした。承りました。「この質問対応で終わりとしなさい。損保関連のトラブルが多々起きており、これを契機に顧問弁護士の意見をいただき正しい答え、または相手の主張に対抗できる理論を構築し、これを価値あるデータとして保存して活用する。そしてこれを担当部署のみが知るものでなく、少なくとも役員は全員これを知り理解するようにする。」このようにして有益なデータを蓄積していく「情報の共有」を実現したいと考えています。

会員の先生方には、いかなる発言に対しても決して他の何かに影響が及ばないことをお誓い申し上げます。今までもそのようなことがなかったと確信しておりますが、あらためて宣誓いたします。沢山のお声を心よりお待ちしております。柔道整復師の地位を守るために、公益団体の会員であり続けていただきますようお願い申し上げます。

祝！本会 社団法人設立70周年

本会は令和6年（2024）、社団法人設立70周年を迎えることとなった。大変めでたいことである。京柔整会報では令和4年（2022）発刊の163号・164号 合併号において京都府柔道整復師会設立100周年記念として設立からの経緯を詳しく掲載した。今号では社団法人設立の経緯などについて記載することにする。

社団法人設立前後の状況

昭和29年（1954）3月に京都府柔道整復師会は社団法人を設立した。その辺りの経緯は少々複雑ではあるが記載しておく。昭和26年（1951）京都の柔道整復師会は旧会、新会に分裂した。原因は戦後からの衛生材料の配布をめぐる確執からである。旧会の当時の会長、斉藤善一郎氏は引責辞任、後任は久家 恵氏となった。新会では清水久次郎氏が就任した。

昭和28年（1953）10月13日、日本柔道整復師会と日本接骨師会が合同して全日本柔道整復師会が設立された。京都の新会はその傘下となり11月9日に全日本柔道整復師会の社団法人設立認可と同時に「社団法人 全日本柔道整復師会 京都府支部」と呼称するようになった。一方、旧会も社団法人全日本柔道整復師会に加入しようとしたが、なぜか拒否されたため、独自に社団法人組織を結成するため会員が準備を進めて苦労の末に「社団法人 京都府柔道整復師会」設立に至った。昭和29年（1954）3月29日、社団法人 京都府柔道整復師会 結成報告大会を北野会館（現在の北野歌舞練場）で開催した。当日の出席会員45名、来賓21名であった。

京都府に2団体の存在は業界にとって好ましい状況ではなかったので、この後、会合を重ね、昭和32年（1957）1月13日に新会（80名）、旧会（50名）は合同し、名称は「社団法人 京都府柔道整復師会」に統一、2月13日に合同結成式が開催された。第1期会長 清水久次郎氏 第2期会長 久家 恵氏に決定。3月には本会の尽力もあって、第1回 全国支部長会議が京都で開催された。合同後は円満かつ団結力の強い会として推移している。（この場合の支部とは各府県のことであり、支部長は各府県の会長のことである。）



斉藤善一郎氏



清水久次郎氏



久家 恵氏



昭和30年（1955）新旧両会の代表者による第1回目の会合が五条坂の若宮八幡宮（左写真）、社務所大広間で開催された。

右写真は改修された現在の北野歌舞練場のホール（写真はホームページより）である。

ちなみに最終的な新旧両会の会合は昭和31年（1956）12月、清水道場にて開催された。



この写真は社団法人に認可される以前の昭和12年（1937）4月開催 定時総会のものである。
料理旅館「鮎鶴」で開催された。



社団法人全日本柔道整復師会 第1回全国支部長会議 昭和32年（1957）3月17日開催。料理旅館「鶴清」で開催。



料理旅館「鮎鶴」



料理旅館「鶴清」(ホームページより)



本会初代の会館は昭和39年（1964）に完成し、11月1日に竣工祝賀会が開催された。右写真は当時の役員。



昭和54年（1979）定時総会 鮎鶴にて開催



本会2代目の会館は昭和59年（1984）完成



平成21年（2009）社団法人設立55周年記念式典
（ホテルオークラ京都）



平成22年（2010）定時総会 2代目会館にて

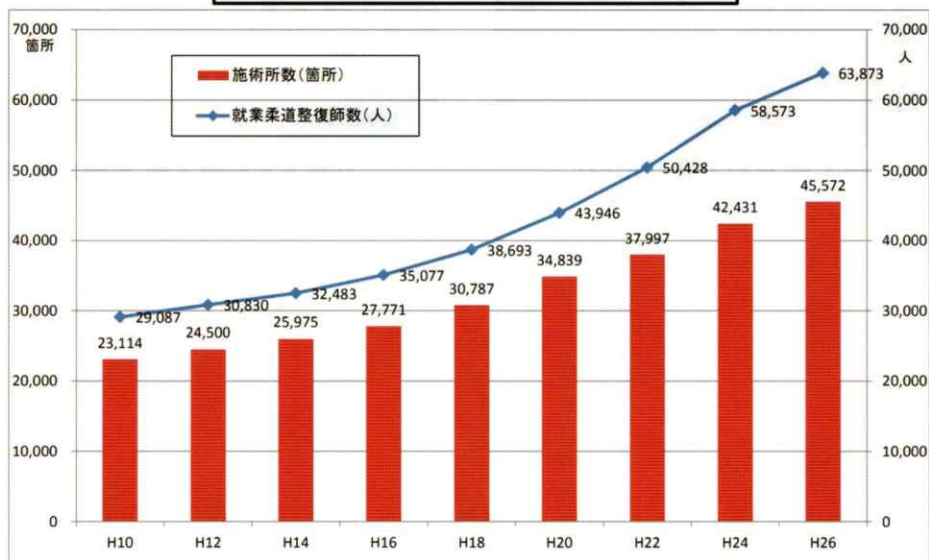
会員数の推移

本会の会員数の推移について残っている資料を元にグラフで示す。1980年代後半において大きく増加し、2010年の388名をピークとして漸次、減少している状況である。



就業柔道整復師数・施術所数 年度別推移

(参考資料7)



参考 1998年～2014年の就業柔道整復師数・施術所数（厚生労働省資料）

各種学術発表会、研修会等

本会では多くの学術研修会、保険講習会が開催されてきた。日本柔道整復師会主催の学会、近畿が主催の学会にも継続して参加してきた。介護分野においても機能訓練指導員研修会、ケアマネジャー試験対策にも積極的に関わってきた。機能訓練指導員を京都のデイサービスに派遣してきた実績があり、やわら会として居宅介護支援事業も行われていたが現在は諸般の事情により廃所となっている。



京都接骨学会・保険講習会 (2011)



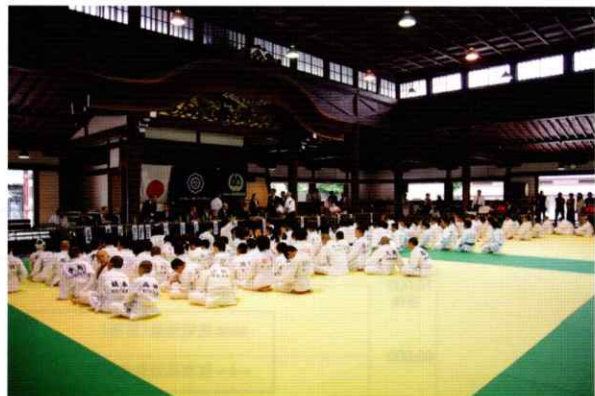
青年会主催 学術研修会 (2013)

柔道

柔道への取り組みも本会では積極的に行われてきた。少年柔道教室を主催し、本会会館の柔道場で多くの少年少女を指導し、京都の他道場生も交え毎年、日整全国少年柔道京都大会を京都市武道センターの旧武徳殿で開催し、全国日整柔道大会が開催されている東京講道館に代表部員と共に参加を続けている。近畿の柔道整復師の柔道大会や高段者大会等にも積極的な参加を続けている。全国古武道大会にも本会会員が長く参加されていた。



日整少年柔道大会 京都大会 (2012)



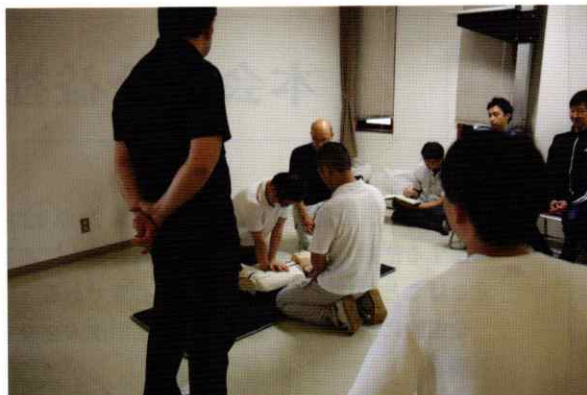
日整少年柔道大会 京都大会 (2014)

救護活動

本会では救急救護隊を組織しており、本会主催の救急救命講習会（普通・上級）も本会や消防署等において講師を招き開催されてきた。救護トレーナー講習会等も本会主催で行われている。京都府合同防災訓練にも参加を続けており、スポーツ大会や柔道大会にも救護員派遣を行っている。



市民スポーツフェスティバル（2015）



救急救命講習会（2015）

日本柔道整復師会会長への輩出

本会会長から日本柔道整復師会会長になられた方は2名である。15代目会長として1999年～2003年の間、務められた原 健先生（2015年ご逝去）と2023年より21代目として就任された長尾淳彦現会長である。原 健会長は2002年5月にジュネーブで開催のWHO（世界保健機構）総会でJudo Therapist と日本の伝統医療として柔道整復師について演説され、『伝統医療と相補・代替医療に関する報告』に記載された偉大な功績で認知されている。長尾会長におかれては手腕と実績があり、今後の活躍が大いに期待されている。



原 健 先生 接骨学会（2012年）



長尾淳彦 前会長 社団法人設立65周年（2019年）

公益社団法人移行について

平成25年(2013)4月に本会は公益法人制度改革に伴い、公益社団法人へと移行した。移行は容易ではなく3年の準備期間を要した。

本会の公益社団法人への^{いきさつ}経緯

そもそも、公益社団法人とは、平成20年12月1日施行の「公益社団法人及び公益社団法人の認定等に関する法律」に基づいて設立される法人である。公益社団法人の設立においては、一般社団法人の設立とはことなり、複雑な手続きが必要である。

全国的には大阪府が最初に公益社団法人を設立し、近畿圏でも大阪府・滋賀県がすでに設立させている現状。

本会では、平成21年4月27日より大西辰博会長を先頭に公益社団法人移行に向け太田慶造準備委員長・藤野勝弘相談役・関弘美相談役・長尾淳彦副会長・中田康人総務部長・柴田宗宣財務部長をメンバーとして公益法人移行準備委員会が設置された。その後、公益法人移行準備委員会は平成24年6月11日、6月27日、7月11日、7月22日、8月19日、9月19日、11月13日、12月26日、平成22年3月8日、4月26日、9月22日、10月2日、平成23年2月19日、5月27日、6月22日、7月29日、8月22日、9月9日、9月29日、10月11日、10月25日、11月29日。電子申請を平成24年1月19日に行い補正申請回数9回を経て平成24年9月26日京都府知事より答申される。

平成25年4月1日登記完了される予定である。

公益社団法人移行後の事業分類

公益目的事業			
公1			
1101	保険制度協力事業	1325	保険情報通信事業 保険部
		1326	保険制度協力事業 保険部
		1330	保険調査委員会事業 保険部
1102	保険講習会事業	1327	保険研修会事業 保険部
		1328	保険講習会事業 保険部
		1329	開業者講習会事業 保険部
公2			
1201	学会事業	2518	近畿ブロック学会事業 学術部
		2519	日本接骨医学会事業 学術部
		2522	京都接骨学会事業 学術部
		2520	柔整学術研究事業 学術部
1202	講習会事業	2523	新規共同事業 学術部
		2521	開業者講習事業 学術部
1203	講習会関連事業		学会講習会事業
		2109	(京都関係分) 総務部
		2110	(関係団体分) 総務部
1204	原 基金事業	2848	原 基金事業 総務部
公3			
1301	全国少年柔道大会事業	3632	全国少年柔道大会事業 柔道部
		3630	柔道大会参加事業 柔道部
1302	柔道事業	3631	柔道大会貸助事業 柔道部
		3633	少年柔道大会・特別昇段事業 柔道部
		3634	特別昇段審査会事業 柔道部
		3116	柔道関連事業 総務部
1303	柔道関連事業	3742	救護隊派遣事業 福祉部
1304	救護隊事業	3739	救急救命講習会事業 福祉部
		3740	救急救護隊員研修会事業 福祉部
		3738	医療推進協議会事業 福祉部
1305	医療推進協議会事業	3741	機能訓練講習会事業 福祉部
1306	機能訓練指導員事業	3743	機能訓練指導員派遣事業 福祉部
		3745	福祉部一般事業 福祉部
1307	福祉活動事業	3846	居宅介護支援事業(やわら会) 地域介護予防推進センター事業
1308	居宅介護支援事業(やわら会)	3847	地域介護予防推進センター事業
1309	地域介護予防推進センター事業		

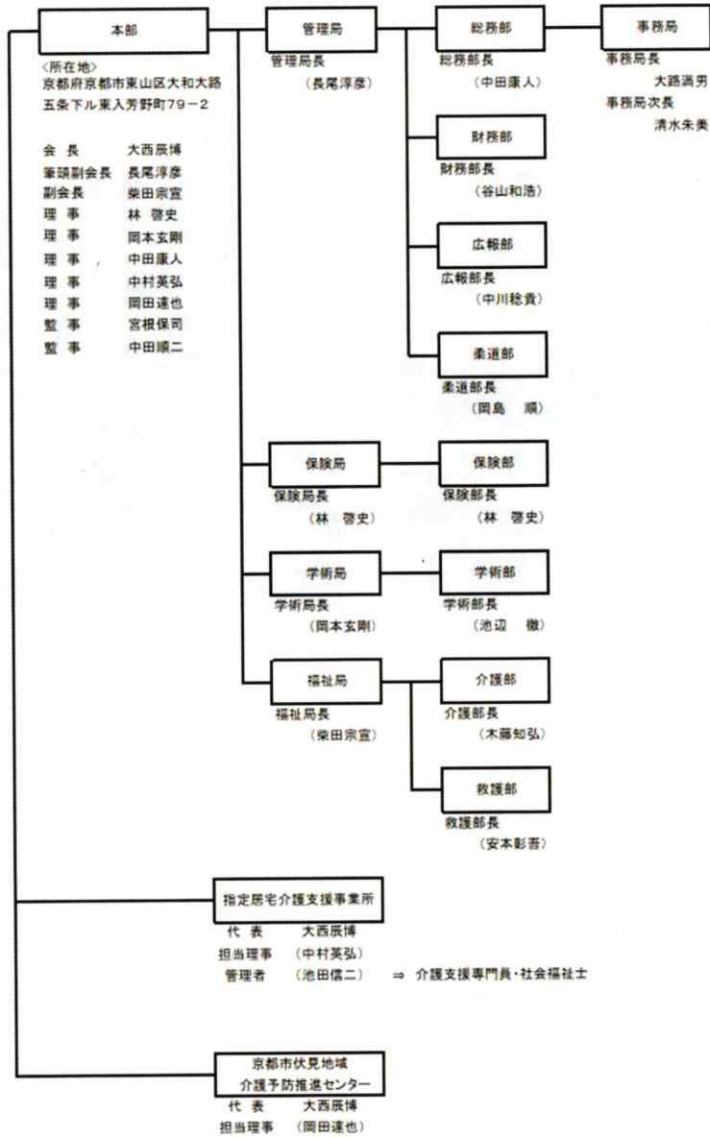
収益事業			
収1			
2101	賃貸事業		賃貸事業 総務部
収2			
2201	柔道教室運営事業	3635	柔道教室運営事業 柔道部
その他			
2301	互助事業	5112	会員助成事業 総務部
		5154	互助会事業 総務部
2302	広報活動事業	5423	広報活動事業 広報部
		5424	広報誌発行事業 広報部
2303	税務説明会事業	5236	税務説明会事業 財務部

管理事業			
法人会計			
3101	総会事業	6102	総会事業 総務部
3102	理事会事業	6101	理事会事業 総務部
3103	支部研修事業	6103	理事支部長会事業 総務部
		6108	支部研修会事業 総務部
3104	会長・副会長会務活動事業	6107	会長・副会長会務活動事業 総務部
3105	関係団体事業	6111	式典・祝賀会参加事業 総務部
		6113	関係団体事業 総務部
		6104	公益法人移行準備事業 総務部
3106	総務活動事業	6106	総務活動事業 総務部
		6115	入会促進事業 総務部
		6118	渉外事業 総務部
		6744	ボランティア推進事業 総務部
		6117	慶弔費事業 総務部
3107	慶弔費事業	6237	法人会計事業 財務部
3108	法人会計事業		

28事業

平成25年度 事業・組織体系図

公益社団法人 京都府柔道整復師会



平成25年度 組織図



公益社団法人移行当時の本会役員 平成25年 (2013)

コロナ禍での状況

新型コロナウイルスは2020年1月15日に我国で初の感染者が確認されて以降、猛威を振るっていたが、2023年5月に感染症法上の位置づけが5類に変更されて以降、終息とはいえなくても状況は落ち着いてきている。その間、本会も多くのお会と同様、学会や柔道関連の各種イベントは自粛していた。特筆すべきこととしては学会においてオンライン開催、ハイブリッド開催（対面とネット配信の併用）の体制が定着してきたことであろう。



委員会で検討、準備され、稼働中のネット配信機材

受勲、受賞者

本会の受勲、受賞者を判明している範囲で掲載する。

氏名	受章時の役職	種別	受章年	備考
田中寛成	会長	勲五等瑞宝章	1973	六代会長 1973年逝去
久家 恵	名誉会長	勲五等瑞宝章	1974	五代会長 1979年逝去
中村治一郎	会長	勲六等単光旭日章	1980	七代会長 1983年逝去
沢田宗次		勲六等単光旭日章	1984	1984年逝去
片川吉雄	顧問	勲五等瑞宝章	1996	八代会長 2004年退会
		厚生労働大臣表彰	1988・1993	
原 健	名誉会長	藍綬褒章	1994	九代会長 2015年逝去
		勲四等瑞宝章	2002	
		正六位	2015	
		厚生労働大臣表彰	2002	
山崎良三	副会長	厚生労働大臣表彰	1984	2014年逝去
田中一吉	副会長	厚生労働大臣表彰	1995・2003	2015年逝去
井坂 豊	理事	厚生労働大臣表彰	1996	現会員
藤野勝弘	理事	厚生労働大臣表彰	2003	現相談役
関 弘美	理事	厚生労働大臣表彰	2003・2008	2019年退会
栗原壽雄	会長	旭日双光章	2006	十代会長 現顧問
		厚生労働大臣表彰	1980・1993・2006	
大西辰博	名誉会長	藍綬褒章	2016	十一代会長 2018年退会
		厚生労働大臣表彰	2016	
長尾淳彦	会長・副会長	藍綬褒章	2021	十二代会長 前会長
		厚生労働大臣表彰	2011・2019	
柴田宗宣	副会長	厚生労働大臣表彰	2018	現相談役
林 啓史	副会長	厚生労働大臣表彰	2018	十三代会長 現会長
中田康人	理事	厚生労働大臣表彰	2020	2021逝去
中村英弘	理事	厚生労働大臣表彰	2022	現理事

※ 2001年厚生省と労働省が合併して、厚生労働省となった。ここでは厚生労働大臣表彰として一括記載とする。



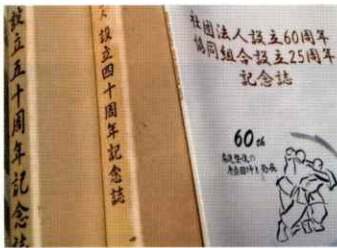
昭和58年（1983）東山区 2代目会館
地鎮祭・起工式



令和元年（2019）西京極 現在の会館
地鎮祭・起工式



平成26年（2014）社団法人設立60周年記念式典・懇親会（ホテルオークラ京都）



本会の周年記念誌



旧武徳殿



令和2年（2020）長尾淳彦 前会長
帰一賞受賞



現在の京柔整会館本館



京柔整会館 別館

（広報部 安田優二）

参考文献

- ・「社団法人設立 30 周年記念誌」社団法人 京都府柔道整復師会 昭和 59 年（1984）6 月 17 日 発行
- ・「社団法人設立 40 周年記念誌」社団法人 京都府柔道整復師会 平成 6 年（1994）5 月 8 日 発行
- ・「社団法人設立 50 周年記念誌」社団法人 京都府柔道整復師会 平成 16 年（2004）5 月 23 日 発行
- ・「社団法人設立 60 周年記念誌」社団法人 京都府柔道整復師会 平成 26 年（2014）9 月 20 日 発行
- ・「京柔整会報」

「柔道整復」 記念碑建立 除幕式 開催

除幕式 次第

日時 令和6年2月12日（月・祝） 午前11時～12時

場所 京都市武道センター

司会 日本柔道整復師会 総務部長 川口 貴弘

日本柔道整復師会 学術教育部長 徳山 健司

開会の辞 日本柔道整復師会 副会長 森川 伸治

主催者挨拶 日本柔道整復師会 会長 記念碑建立実行委員会 委員長 長尾 淳彦

祝辞 京都市長 門川 大作

祝辞 柔道整復研修試験財団 代表理事 今別府敏雄

祝辞 全国柔道整復師学校協会 会長 谷口 和彦

祝辞 全国柔整鍼灸協同組合 会長 岸野 雅方

除幕 長尾、竹藤、森川、岸野、田中

市長、今別府、谷口、安田、梅澤（役職・敬称略）

御礼 日本柔道整復師会 副会長 竹藤 敏夫

閉会の辞 日本柔道整復師会 副会長 森川 伸治

（※敬称を省略させていただきました。また、役職は当時のものになります。）



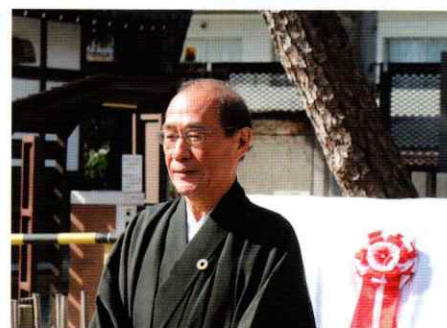
長尾淳彦 会長 挨拶



記念碑の裏面の文章



柔道整復 記念碑



門川大作 京都市長 ご祝辞



除幕の様子



旧武徳殿をバックに



門川大作市長と日整役員



ご来賓各位



出席された本会役員

「日本文化 柔道整復」 記念碑建立委員会夕食会

令和6年2月11日(日)午後7時30分からリーガロイヤルホテル
京都「ラ・シゴーニュの間」において、表題の会が行われた。

日本柔道整復師会 川口貴弘総務部長の司会で始まり以下の式次第に沿って進行された。

次第

開会の辞	日本柔道整復師会	副会長	竹藤 敏夫
主催者挨拶	実行委員会	委員長	長尾 淳彦
挨拶		京都市長	門川 大作
挨拶	全国柔道整復師学校協会	会長	谷口 和彦
挨拶	全国柔道整復師連合会	会長	田中威勢夫
乾杯	日本柔道整復接骨医学会	会長	安田 秀喜



司会 川口貴弘 総務部長
林 啓史 本会副会長



挨拶 長尾淳彦 会長

午後9時30分、日本柔道整復師会 森川伸治副会長の閉会の辞をもって、「日本文化 柔道整復」記念碑建立前夜の会は閉会となった。

(※敬称を省略させていただきました。また、役職は当時のものになります。)



開会の辞 竹藤敏夫 副会長



挨拶 門川大作 京都市長



挨拶 全国柔道整復師学校協会
谷口和彦 会長



挨拶 全国柔道整復師連合会
田中威勢夫 会長



乾杯 日本柔道整復接骨医学会
安田秀喜 会長



閉会の辞 森川伸治 副会長

令和6年度 定時総会開催



挨拶 長尾淳彦 会長

議長選出となり、会場から「司会者一任」との声が掛り議長 中村英弘会員、副議長 今井雅浩会員が指名されました。議長と副議長が登壇され、議事進行が行われました。

議事の最初に出席者と委任状を以て、総会議決が成立する旨の報告がありました。

令和6年6月9日(日曜日)ホテルオークラ京都3階「翠雲の間」にて、令和6年度公益社団法人京都府柔道整復師会定時総会が開催されました。

午前10時から、中川稔貴広報部長の司会により始まり、林啓史副会長の開会の辞に続き、長尾淳彦会長の挨拶が行われました。

次に司会者から令和5年6月から令和6年5月迄に入会した会員を紹介しました。



中村英弘 議長 今井雅浩 副議長



岡田達也 総務部長

第1号議案 令和5年度事業報告

岡田達也総務部長から事業報告を行いました。

第2号議案 令和5年度決算報告・監査報告

面村美紀経理部長から決算報告を行いました。

細川義昭監事から監査報告がありました。



面村美紀 経理部長



細川義昭 監事

第3号議案 定款第10条第3項の抹消

岡田達也総務部長から議案の説明があり、今回の案件は取り下げられました。

第4号議案 報酬規則の変更

岡田達也総務部長から報酬規則の変更の説明がありました。

第5号議案 会費規定第9条の変更

岡田達也総務部長から会費規定第9条の変更について、決議と承認の説明がありました。

中村議長から議案承認についての問い合わせでは、第1号、2号、4号、5号議案のすべての議案において、賛成多数の採決について承認されました。

また、質疑では当日、中丹支部の太田圭一会員、左京支部の野村益弘会員からあり、担当の理事から応答しました。また、事前質問状で宇治支部 國本 清会員からの質問にも応答しました。

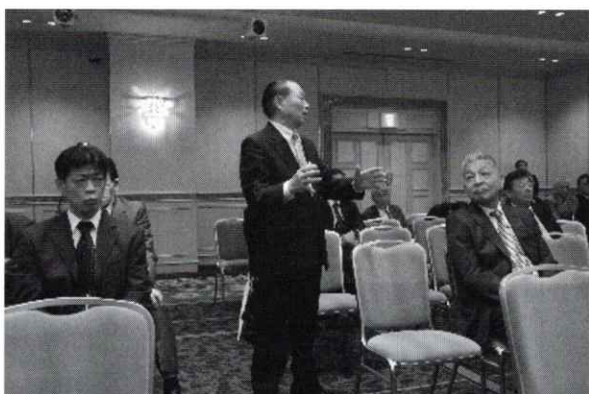
午後11時30分、谷山和浩副会長の閉会の辞をもって、令和6年度定時総会を終了しました。



太田圭一 会員



野村益弘 会員



國本 清 会員



閉会の辞 谷山和浩 副会長

京都府柔道整復師会創立102年 社団法人設立70周年 京都府柔道整復師協同組合設立35周年 記念式典・祝賀会

令和6年6月9日表記の記念式典・祝賀会が午後1時からホテルオークラ京都にて開催されました。当日は午前中、小雨が降ったり止んだりのお天気でしたが、多くの来賓の方々、会員諸氏で賑わいました。



令和6年
6月9日(日)
於 ホテル
オークラ京都

記念式典次第

司会 岡田達也

- | | | |
|------------|--------|-------|
| 1. 開式の辞 | 副会長 | 林 啓史 |
| 1. 国歌斉唱 | | |
| 1. 式辞 | 会長 | 長尾淳彦 |
| 1. 表彰 | | |
| 1. 受賞者代表謝辞 | | 中川稔貴 |
| 1. 来賓祝辞 | | |
| | 京都府知事 | 西脇隆俊様 |
| | 京都市長 | 松井孝治様 |
| | 元衆議院議長 | 伊吹文明様 |
| | 参議院議員 | 西田昌司様 |
| 1. 来賓紹介 | | |
| 1. 祝電披露 | | |
| 1. 閉式の辞 | 副会長 | 谷山和浩 |

記念式典・写真



式辞 長尾淳彦 会長



開式の辞 林 啓史 副会長



来賓祝辞
西脇隆俊 京都府知事



松井孝治 京都市長



伊吹文明 元衆議院議長



来賓祝辞
西田昌司 参議院議員



閉式の辞 谷山和浩 副会長



司会 岡田達也 理事



会場風景

受賞者の方々の氏名を記します。誠におめでとうございます。

受賞者氏名

◎京都市長表彰

谷山和浩 中川稔貴

◎公益社団法人日本柔道整復師会永年業務精励会員表彰

谷口弘	黒木由紀夫	木村昭二	中林雅博
笹岡正典	長澤登	的場修	林啓史
今井健二	北浦昭雄	藤田徹	畑吉昭
小山松壽	北村千春	橋村恵三	久保清嗣
安本成男	柴田宗宣	雨森治	國本清

◎公益社団法人京都府柔道整復師会永年会員表彰

布施賢太郎 中田健一 榎谷豊樹 河本圭史

◎原・長尾基金特別表彰

京都市伏見地域介護予防推進センター 安田睦子

◎京都府柔道整復師協同組合表彰

○役員表彰

中西栄一 山村政男

○組合員表彰

谷山和浩	林啓史	田野秀一	藤村高弘
小林重貴	山口正洋	長尾淳彦	吉川秀則
福島貞行	梅本実		

○指定業者感謝状

株式会社吉田養真堂	テイコクファルマケア株式会社	西尾衛生材料株式会社
ダイヤ工業株式会社	株式会社みやこ印刷	株式会社ミル総本社
株式会社エス・エス・ビー	株式会社みらいふ	株式会社ユーテック
オクムラユニフォーム		

敬称略

受賞者・写真

※ 写真は当日参加者のみです



京都市長表彰
左：中川稔貴 理事 右；谷山和浩 副会長



日本柔道整復師会 永年業務精励会員表彰
前列左から橋村恵三、北村千春、國本 清、林 啓史、小山松壽 各会員
後列左から雨森 治、柴田宗宣、今井健二、安本成男、藤田 徹 各会員



原・長尾基金特別表彰伏見
地域介護予防推進センター
安田睦子氏



京都府柔道整復師会 永年会員表彰
左：中田健一会員 右：布施 賢太郎会員



京都府柔道整復師協同組合役員
表彰
山村政男 先生



京都府柔道整復師協同組合 組員表彰
前列左から福島貞行、林 啓史、山口正洋 組員
後列左から谷山和浩、梅本 実、藤村高弘 組員



受賞者代表謝辞 中川稔貴 理事

記念式典が終了し、祝賀会に移りました。祝賀会の次第を記します。

祝賀会次第

司会 岡田達也

1. 開会の辞 副会長 林 啓史

1. 挨拶 会長 長尾 淳彦

1. 来賓祝辞

衆議院議員 田中 英之 様

衆議院議員 勝目 康 様

府議会議員 田中 英夫 様

1. 乾杯

参議院議員 吉井 章 様

1. 万歳三唱

京都市市会議員 橋村 芳和 様

1. 閉会の辞 副会長 谷山 和浩

次第通りに滞りなく進行し、無事に終了いたしました。来賓の方々に感謝申し上げます。

祝賀会・写真



司会
岡田達也 理事



開会の辞
林 啓史 副会長



挨拶
長尾淳彦 会長



閉会の辞
谷山和浩 副会長



祝辞
田中英之 衆議院議員



祝辞
勝目 康 衆議院議員



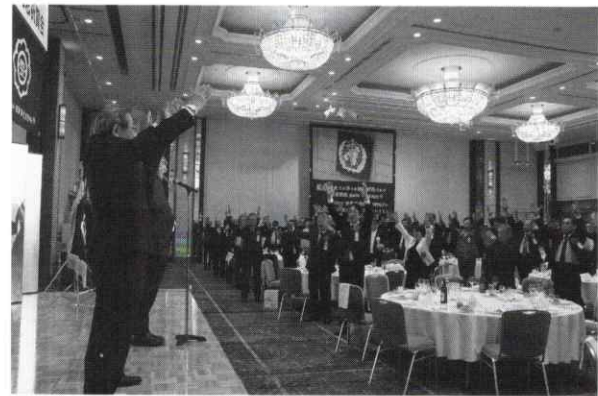
祝辞
田中英夫 府議会議員



乾杯
吉井 章 参議院議員



万歳三唱 橋村芳一 京都市市会議員 (中央)



万歳三唱



祝賀会会場



受付の様子

第80回京都接骨学会・保険講習会

(令和5年度第3回運動器疾患対応力向上実施事業)

令和6年2月25日(日)、第80回京都接骨学会・保険講習会(令和5年度第3回運動器疾患対応力向上実施事業)がメイン会場の明治国際医療大学で行われました。

今回から、サテライト会場として、京都医健専門学校、乙訓支部 石田鍼灸院・整骨院、西京支部 名倉堂いながわ接骨院の3か所で開催されました。午後0時、総合司会 今井雅浩学術部長にて開始されました。次第は下記の通りです。



明治国際医療大学 看護棟



挨拶 長尾淳彦 会長



開会の辞 林 啓史 副会長



総合司会 今井雅浩 学術部長

プログラム

1. 開会の辞 副会長 林 啓史
2. 会長挨拶 会長 長尾淳彦
3. 第80回京都接骨学会(令和5年度第3回運動器疾患対応力向上実施事業)

・学術発表

「接骨院でのエコー活用法」

「下腿三頭筋肉離れアプローチ」

「急性期、慢性期における干渉波の多様性について考える」

「柔道整復師のネット活用～収入源を増やす方法」 Video

南山城支部 檜作 徹

南丹支部 人見達也

中丹支部 田中博貴

北丹支部 河原 巧



発表 檜作 徹 会員



発表 人見達也 会員



発表 田中博貴 会員



発表 (Video) 河原 巧 会員

「顎関節症に伴う開口障害に対する柔道整復術の検討」 Video

明治東洋医学院専門学校 田中乃々夏

「ウォーキング・ジョギングスピードと主観的運動強度・心拍数の関係」

明治国際医療大学 嶋田光紗



学生発表 (Video) 田中乃々夏 さん



学生発表 (Video) 嶋田光紗 さん

・表彰式

・講演 『超音波エコー観察講習会』

「超音波エコーワークショップ～日整水準へ徹底的に基本実技」

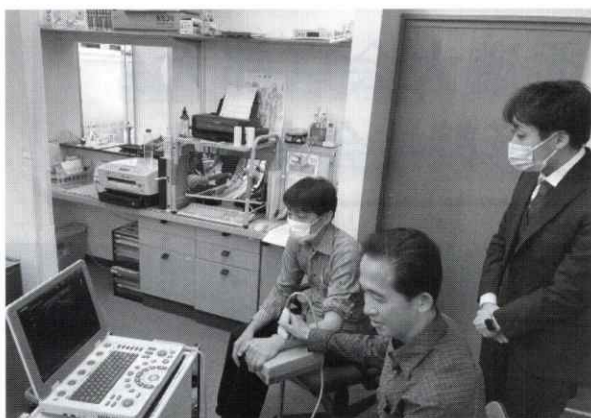
(公社)滋賀県柔道整復師会 総務部長 川戸典知



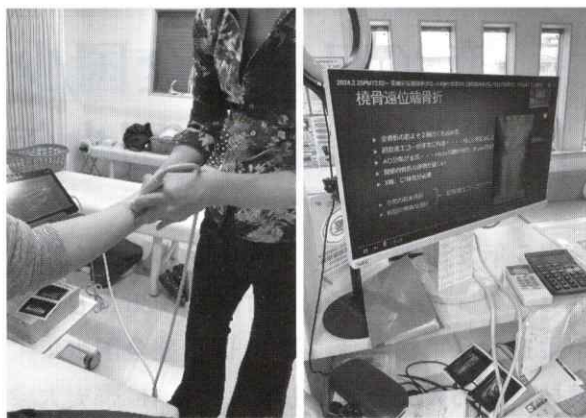
ご講演 川戸典知 先生



メイン会場 実技風景



サテライト会場 名倉堂いながわ接骨院



サテライト会場 石田鍼灸・整骨院

4. 保険講習会 司会 田村周三

「労災保険制度の概要及び請求時の留意事項 part2」

講師：京都労働局労働基準部労災補償課 課長 西 直樹

「交通事故対応の前提知識」～どないしたらいいの、を解決するために知っておくこと～

講師：弁護士法人えん

代表弁護士 吉村 歩



ご講演 西 直樹様



ご講演 吉村 歩様

5. 閉会の辞 保険部長 中村英弘

午後5時30分、第80回京都接骨学会・保険講習会（令和5年度第3回運動器疾患対応力向上実施事業）は会場進行及び配信を終了しました。



閉会の辞 中村英弘 保険部長

第36回日整全国少年柔道大会京都大会

第10回日整全国少年柔道形競技会京都大会

令和5年5月26日(日)午後0時30分から京都市武道センター(旧武徳殿)において第36回日整全国少年柔道大会京都大会、第10回日整全国少年柔道形競技会京都大会を開催しました。林啓史大会副会長の開会宣言、国家斉唱、長尾淳彦大会会長の挨拶、火箱保之京都府柔道連盟会長の祝辞、橋村芳和京都市会議員の祝辞、豊田裕治審判長の試合場の注意、山口龍雅選手(京柔整)、三谷昇太郎選手(京柔整)の選手宣誓と開会式は滞りなく進みました。今大会も岡本亮先生(明和病院 外科医長)に大会ドクターとして、本会救護係と共同で救護を担当していただきました。



長尾大会会長の挨拶では柔道において礼法の大切さを述べられ、「歴史ある武徳殿で試合を行えることに喜びをもって試合に臨んでもらいたい」と話されました。火箱保之京都府柔道連盟会長からは、「本日は日頃の鍛錬を精一杯出して試合に臨んでください」と話されました。橋村京都市会議員からは幼少期に自分自身も柔道を習っていた事、本日の試合を楽しんで臨んでもらいたいと話され、大会開催にお祝いの言葉をいただきました。

最初に第二試合場で形競技会が行われ、引き続き第一試合場、第二試合場で6年生個人戦予選、5年生、4年生個人戦予選を行いました。予選後、休憩を挟み、第一試合場で4～6年生の個人戦決勝を行いました。

試合の結果は以下の通りです。

成 績 表

第36回 日整全国少年柔道京都大会

高学年	優 勝	準優勝	3 位	3 位
4 年生	小林 洸大 (宇治柔道会)	内藤 翔太 (宇治柔道会)	高槻 結仁 (城陽市柔道連盟)	都築 永和 (八幡柔道クラブ)
5 年生	行田 光希 (八幡柔道クラブ)	谷口 諒丞 (城陽市柔道連盟)	上田 楓 (東柔会)	佐藤 有桜 (宇治柔道会)
6 年生	向 陽暖 (宇治柔道会)	斎藤 夢真 (宇治柔道会)	城本 一生 (宇治柔道会)	鳥本 想介 (宇治柔道会)

《全国大会代表選手》

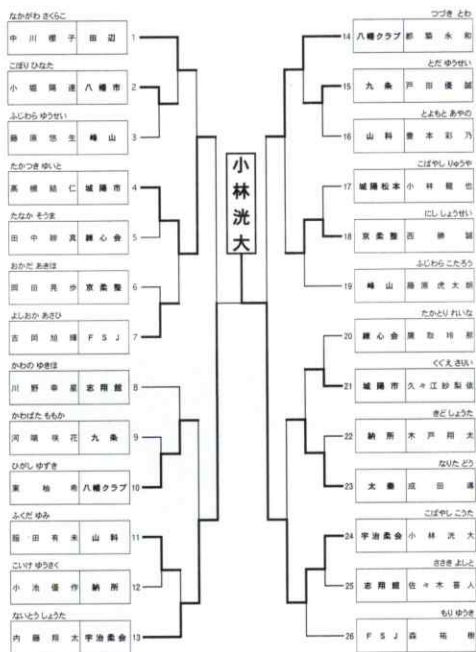
4 年生	5 年生	5 年生	6 年生	6 年生
小林 洸大	谷口 諒丞	行田 光希	斎藤 夢真	向 陽暖

第10回 日整全国少年柔道京都大会形競技会

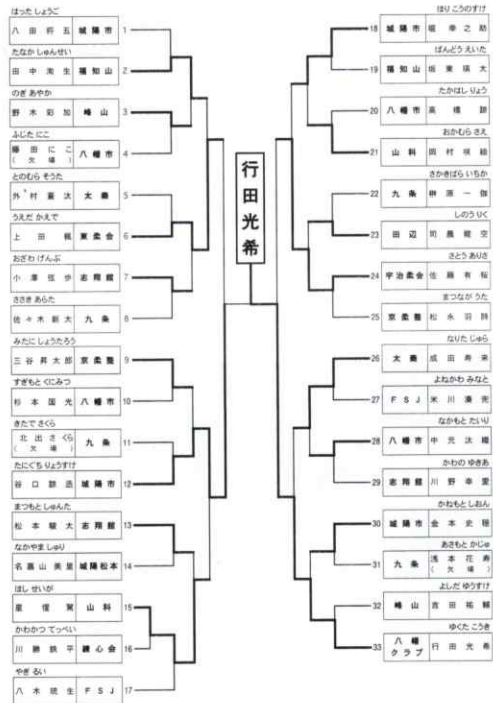
	所属	演武者(取)	演武者(受)
優勝(61点) (全国大会代表)	城陽市柔道連盟	鍛冶 恭平	岡嶋 蘭
2位(53点)	八幡柔道クラブ	竹内 遥希	前田 汰一
3位(47点)	練心会	田中 綜真	川勝 鉄平

令和6年5月26日(日) 京都市武道センター 旧武徳殿

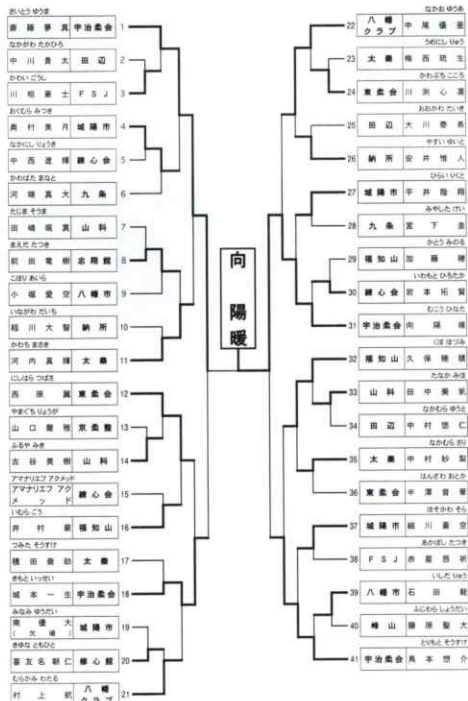
第36回 日整全国少年柔道京都大会 4年生個人戦



第36回 日整全国少年柔道京都大会 5年生個人戦



第36回 日整全国少年柔道京都大会 6年生個人戦



第10回 日整全国少年柔道形競技会京都大会

競技順	八幡柔道クラブ		
	監督	田中 茂郎	
点数	取	選手氏名	学年
53	取	たけうち はる磨	4年
	受	竹内 遥希	4年
		まえだ たいち	4年
		前田 汰一	4年

競技順	練心会		
	監督	市原 美美子	
点数	取	選手氏名	学年
47	取	たなか そうま	4年
	受	田中 綜真	4年
		かわかつ てつぺい	5年
		川勝 鉄平	5年

競技順	城陽市柔道連盟		
	監督	木下 竜一	
点数	取	選手氏名	学年
61	取	かじ きょうへい	6年
	受	鍛冶 恭平	6年
		おかしまらん	6年
		岡嶋 蘭	6年

※ 競技の順は大会当日の抽選にて決定します。

本大会の個人戦で選ばれた代表選手は令和6年11月17日(日)に講道館で行われる第33回日整全国少年柔道大会、第14回日整全国少年柔道形競技会に出場します。

長尾大会会長による表彰、岡島 順選考委員長の代表選手発表、谷山和浩大会副会長による閉会宣言と順次閉会式は進み、第36回日整全国少年柔道大会京都大会、第10回日整全国少年柔道形競技会京都大会を終了しました。



選手宣誓 山口龍雅選手、三谷昇太郎選手



試合風景



試合風景



形競技会代表選手 鍛冶 恭平(左) 岡嶋 蘭(右)



全国大会代表選手



開会宣言 谷山和浩 副会長

「高齢化社会」を迎えて（その10） —「終活」の具体的進め方（9）—

本会顧問 弁護士 薦田純一

今回は、「終活」にも重大な影響を及ぼす2024年に変更された「相続ルールの変更点」（令和3年の民法や不動産登記法の一部改正）について考えてみましょう。

1 まず、影響の範囲が大きい変更点は、2024年4月から開始された「相続登記の申請の義務化」です。

(1) これは、例えば亡くなった父親名義で登記されている「実家」（敷地と建物）を相続した場合、従来は「相続による名義変更の登記」を速やかにしなければならないという義務はありませんでした。そのため、長年「相続による移転登記」がなされないまま放置されることが多かったのですが、そうすると相続した方にも世代交代が進んでしまうなどして現在、誰がその「実家」の真の所有者なのか分からなくなってしまう事例が全国的に急増してしまいました。

特に京都では、市内の路地奥の居宅などが、相続による移転登記がなされないまま「空き家」になってしまっている事例が沢山あります。しかも、このような「空き家」は売ろうとしても、建築基準法が規定している「接道義務」（幅員4m以上の道路に2m以上接していなければ建築許可がおりない・建築基準法43条1項）や「容積率」「建ぺい率」などの関係で新しく家を建てることができないために「買い手」が付かず、長年放置されて廃墟になってしまっていることも多いようです。

(2) そこで、その対策として今回2024年4月からは、不動産を相続したことを知った相続人は、知った日から3年以内に「遺産分割協議」などを済ませて（但し遺言により相続した場合は、遺言によって移転登記する）、相続による名義変更登記の申請をしなければならないことになりました（不動産登記法76条の2）（この義務に違反した場合には10万円以下の過料が科せられます・同164条第1項）。

(3) ところが、相続人が数名いて「遺産分割協議」が3年以内には整わない可能性がある場合はどうしたらよいのでしょうか？

この場合には、2024年4月から新設された「相続人申告登記」（不動産登記法76条の3）の申請をすれば、申請義務を果たしたとみてもらえます。この申請は、各相続人が単独で、しかも申請者だけの戸籍謄本などを提出すれば良いので、全ての相続人から公的書類を集める必要がなくなりました。その後、遺産分割協議や調停がまとまれば、それから3年以内に遺産分割の結果に基づいて「相続による移転登記」をすれば申請義務は果たされたことになります。

(4) しかも、令和8年4月1日から施行される「住所等の変更登記の申請義務化」にも注意が必要です。

不動産の登記簿上「所有者」として登記された方が、転勤などによって「住所」が変わった場合には、変更日から2年以内に登記申請することが義務化されます（不動産登記法76条の5）。これに違反すると、5万円以下の過料が科されます（同法164条第2項）。

2 このように相続による登記の申請義務化によって相続人の負担が増加しますが、その負担を少し

でも軽減できるものとして、令和8年2月2日施行の「所有不動産記録証明制度」（不動産登記法119条の2）があります。

これは、被相続人（例えば亡父）が複数の不動産を所有していましたが、相続人らにその全てを知らせていなかったような場合に、法務局が、亡父が登記簿上所有者として記載されている不動産をリスト化して証明してくれるという制度であり、利用価値が高いと思います。

- 3 なお「相続した土地を国庫に帰属してもらえらるる制度」も新設されました（「相続等により取得した土地所有権の国庫帰属の関する法律」・令和5年4月27日施行）。しかし、この制度には、次のような厳しい条件がつけられています（帰属法2条・51条）ので、容易には認められない可能性が高いと思います。すなわち、

- (1) 通常の管理または処分に過分の費用や労力を要する土地（例えば、建物がある土地や土壤汚染がある土地、危険な崖がある土地、他人が使用している土地など）は不可です。また、
- (2) 土地の性質に応じた標準的な管理費用を考慮して算出された10年分の土地管理費用相当額を納めなければなりません。

- 4 ところで「終活」にも大いに参考になる「節税対策」についても検討してみましょう。

- (1) まず「相続税」は、被相続人（例えば、亡父）の「遺産の総額」（遺産には、不動産の他、預貯金や株式などの金融資産から、借入金などを差し引いたもの。但しお墓などの「祭祀承継財産」は除かれます）から「基礎控除」すなわち、「3000万円に（600万円×法定相続人の人数）を加算した金額」を差し引いた金額に税率を掛けて算出されます。

- (2) そこで、「節税対策」としては、予め「課税対象」となる財産の価値を減らす方法が考えられます。従前、節税対策として利用されてきたのは「生前贈与制度」です。

「贈与税」の課税方式の一つである「暦年課税」には年間110万円までは非課税とする「基礎控除」を利用して、毎年110万円ずつ贈与して「遺産総額」を減らす方法です。

ところが、この場合には「相続開始前3年以内の贈与」については「持ち戻し」（つまり、相続財産に加算されて「相続税」の課税対象になる）がなされます。しかも、今回2024年1月からは、この「持ち戻し」期間が「相続開始前7年以内」に変更されました。従って、生前贈与した後7年以上経過してから亡くなった場合でないと節税効果がないことになります。

- (3) 他方、贈与税の課税形式としては「相続時精算課税」制度もあります。

これは、60歳以上の両親や祖父母が、生前に、18歳以上の子どもか孫に財産を贈与する場合、1人につき2500万円までは「贈与税」は掛からないことにするという制度（但し、超えた部分については一律20%の「贈与税」が掛かる）です。

しかし、2024年1月以前は、生前贈与は全て「相続財産」に加算され、少額の贈与でも申告義務があるなどしたために利用しにくいと考えられていました。ところが今回、この制度にも年間110万円までの贈与に「基礎控除」が認められるようになりました。しかも、この110万円は「持ち戻し」されることはありませんし、申告の必要も無いので、確実に110万円を贈与することができるようになり利用を検討する値打ちがある制度になりました。

なお、贈与された側は、贈与された初年度に「相続時精算課税選択届出書」の提出が必要です。

以上

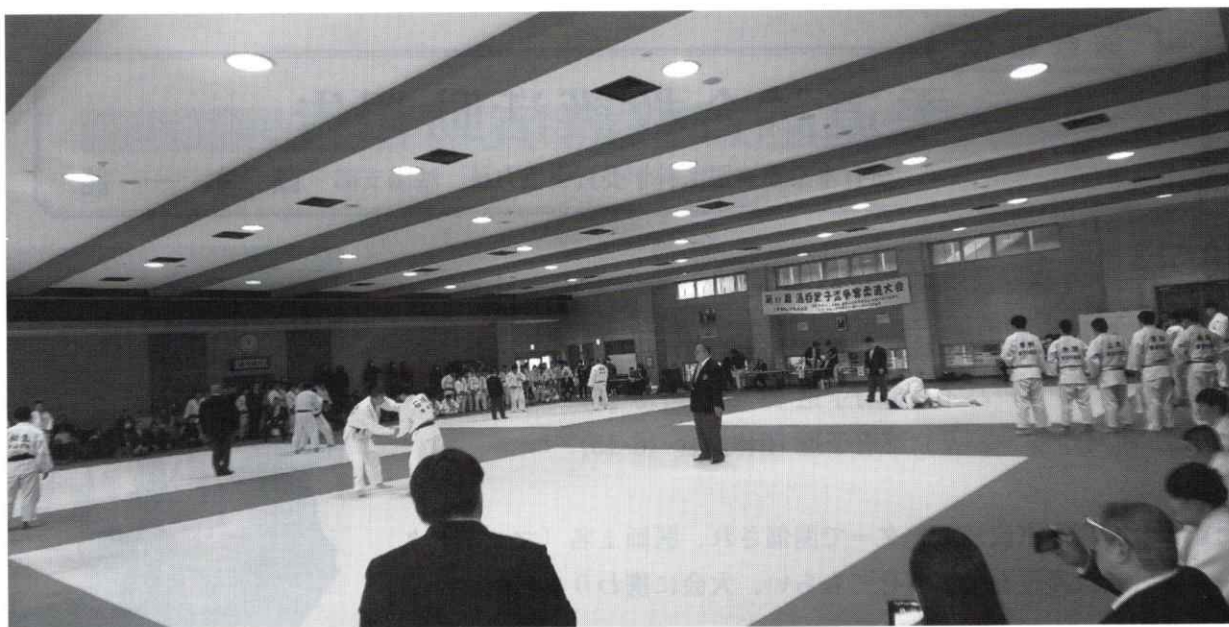
令和5年度中丹支部柔道大会救護活動報告

中丹支部 山根文彦

中丹支部の柔道大会救護活動は3大会で行いました。全て福知山武道館で行われました。

- ① 令和5年10月8日第55回福知山少年少女ライオンズ柔道剣道大会 負傷者3名でした。
- ② 令和5年11月5日京都府柔道連盟強化錬成会兼福知山少年少女柔道交流大会 負傷者2名でした。
- ③ 令和6年2月18日第37回酒呑童子盃争奪柔道大会肘関節脱臼、肩関節脱臼の整復、固定の負傷者2名でした。

①②は小学生と中学生対象の大会、③は高校生と一般対象の大会で、負傷の内容も、年齢が異なるため違うように思いました。また日頃の接骨院での施術と柔道大会現場の施術、応急処置の違いをいつも感じます。今年度はコロナウイルス5類以降後3大会でしたので出場選手が元に戻り本来の姿になり、柔道救護の機会も戻った令和5年度柔道救護活動でした。



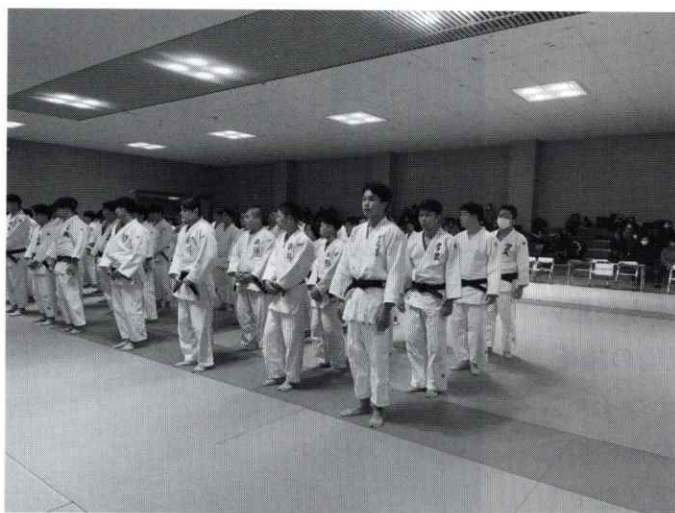
活動報告

第28回舞鶴柔道選手権大会救護活動報告

北丹支部 宮根保司

第28回舞鶴柔道選手権大会が令和6年2月4日(日)舞鶴文化公園体育館で開催され約150名の選手が参加しました。団体戦中学の部、高校・一般の部並びに個人戦がおこなわれ、5人制団体の中堅は女子選手が出場する特別ルールで行われました。

負傷者は4名出ており(右肩関節脱臼、右鎖骨骨折、指関節捻挫2名)右肩関節脱臼は整復した後、湿布を貼り三角巾で吊り翌日の受診を指示、鎖骨骨折の選手は応急処置のあと病院に搬送しました。寒い時期の開催であった為か負傷者の多い大会になりました。



活動報告

柔道試合救護活動報告

全日本柔道連盟医科学委員会協力員 城陽支部 国本一路

【大会名】

- ① 第78回 京都府高等学校総合体育大会柔道競技 (5/18)
- ② 第73回 インターハイ京都府予選 個人試合 (5/25)
- ③ 第73回 インターハイ京都府予選 団体試合 (6/15)

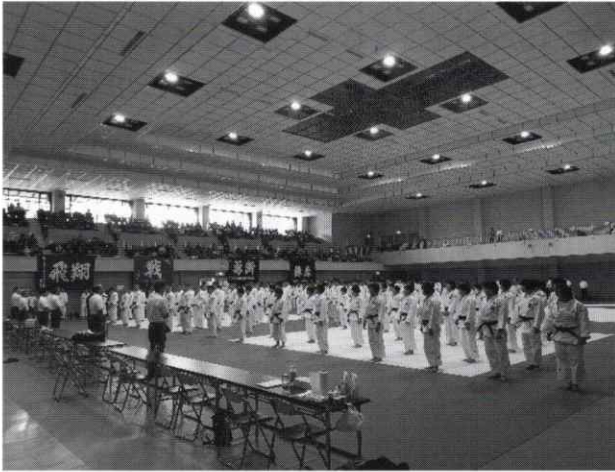
上記大会が京都市武道センターで開催され、医師1名(マットドクター)と共に救護班を担当させてもらい、大会に携わりました。

午前9時30分に会場入りし、衛生材料や備品を設置。スパインボードの調整などを行い、救急搬送時の動線の確認と会場内の気温をチェックします。



午前10時から審判顧問会議が開かれ、試合に関する申し合わせや注意事項の確認が行われました(試合中の負傷や事故発生時の対応をする上で、救護担当者も試合ルールの把握や審判員との連携を図る上で、審判顧問会議などには参加した方が良いでしょうと思います)。

午前10時30分から開会式が開催され、いよいよ試合開始となります。



開会式の様子



救護所

負傷者は3大会を通じて8名、救急車の要請は2回でした。

【負傷者内訳】

肩関節脱臼	1名	肘関節脱臼	1名
鼻出血	3名	指尖出血	3名



左肩関節前方脱臼



左肘関節後方脱臼

インターハイ予選という高校生にとっては大変重要な大会なので、負けたくない、投げられたくない気持ちから、手を衝き脱臼する事例が2件発生しました。

また鼻血や指尖出血はルール上、救護班の処置が勝敗に直結することがあるので、止血法などの知識や方法も柔道大会の救護を行う上で大切なスキルになってきます。

負傷者を試合場から搬送するときに使用するスパインボードの扱いも、救護班に携わる柔道整復師にとって必修となることでしょう。

【最後に】

現在、柔道大会の現場では一昔前と違い、脱臼発生時に「応急処置」と称して整復を行うことは難しくなってきました。主催者側への説明、負傷した選手やその家族に対する合併症や後遺症の説明。そして引率の顧問やコーチとのコミュニケーション。医師との意思疎通、救急隊への引継ぎや警察官への説明など、柔道整復師として複雑な思いを抱くことも多々あります。

しかし、脱臼や骨折が発生した時に「必要に応じた対応」ができるよう、常に準備して実践し、研鑽を積んでおくことが柔道整復師として大切な事だと感じています。

「柔道」というスポーツの冠がつく医療従事者として、柔道の試合や大会が安心安全に開催される一助となることが柔道整復師の役割だと考えています。

支部だより

宇治支部会報告

通信員 平 杉 知 哉

令和6年3月16日土曜日、宇治市にある「花やしき浮舟園」において宇治支部会員15名が出席して、本会 中村英弘保険部長をお招きし支部会が開催されました。

午後4時から池田和重支部長の挨拶に始まり、副支部長の崎山貴之会員、会計の保田宗伯会員、通信員に平杉の役員紹介があり、支部の近状報告がなされ支部連絡の電子化を進めて行く旨の協力要請や説明がありました。次いで会計担当の保田宗伯会員より令和5年度の会計報告が行われました。

午後5時から中村英弘保険部長による保険講

習が行われ、保険取り扱いに関する注意事項と今秋から実施予定のオンライン資格確認の為の登録、ネット環境の整備、現時点では住所や被保険者名の表記が出ない等の説明があり、当然ながら皆真剣な面持ちでの受講となりました。

午後6時頃から、4年ぶりの開催となる懇親会へと移りました。波多野晃彦会員の乾杯の音頭と共に始まり、会員同士の近状報告や支部会ライングループへの招待等で瞬く間に時間となり、最後は國本 清会員の力強いお言葉をもって閉会となりました。ご多忙の中、出席頂きました皆さま、お疲れ様でした。



会員の動静

退会

2月 梅谷慎二 (西京支部) 3月 橋本高誉 (乙訓支部) 3月 勝又拓郎 (賛助会員)
 2月 西 吉徳 (西京支部) 3月 松田正祥 (南山城支部) 4月 木村有軌 (伏見支部)
 2月 那須 豪 (乙訓支部) 3月 辻田茂貴 (南山城支部) 6月 植道郁三 (東山・山科支部)
 3月 清本秀文 (宇治支部) 3月 安間栄一 (城陽支部)
 3月 村上秀明 (伏見支部) 3月 平川憲秀 (賛助会員)

掲示板コーナー

京柔整カレンダー

柔整関係		京都の行事
9月	1日(日)	松尾大社 八朔祭り
	8日(日)	京都府補助金事業 村上幸史さん運動療法ワークショップ
10月	22日(火)	時代祭、鞍馬の火祭
	27日(日)	第47回近畿学術大会 和歌山大会
11月	3日(日)	第81回京都接骨学会・保険講習
	17日(日)	第33回日整全国少年柔道大会・ 第14回形競技会 (講道館)
	29日(金)	京柔整会報172号 投稿締め切り

毎月、第3土曜日に保険説明会が開催されます。(詳しくは事務局まで問い合わせてください)

広報部からのお知らせ

今号におきまして、取材日や開催日における役職を使用しています。ご了承ください。

編集後記

- 今年も半ばを過ぎた。年々早く感じるのは否めない。さて、本会会長が交代されることになった。長尾淳彦会長が日本柔道整復師会会長として全国の柔道整復師のために尽力、専念されるためである。後任は本会で長く役員として携わってこられた林 啓史副会長。重責を担われること、大変と察せられるがご健康に留意頂き、取り組まれることを一末端会員として期待しております。 Yuji
- 大阪関西万博の開催まで300日を切った。いよいよである、いよいよなのだがイマイチ盛り上がりには欠けているように見える。いけいけどんどん！高度経済成長期の前回大阪万博とは時代も変わり少子化、円安、成長停滞の今とあっては仕方がないのだろうか。しかし万博は、凡人には想像もつかないような“スゴイもの”を見せてくれそうな期待がある。みんなをアツと驚かせて成功して欲しい。最先端の技術や外国のパピリオンを子供と見に行こうと思う。 けんじ
- 今号が発刊される頃には、パリオリンピック・パラリンピックは終わっていますね。果たして、メダルは何個取れたでしょうか。本会も林 啓史会長に替わり早2か月たとうとしています。業界のトップには、決断と責任が付いて回ります。私も理事の一人として、理事・監事、会員の皆様のお力もお借りしながら、残りの任期10か月を全うしたいと考えています。また、京柔整会報も年2回発刊となりましたが、ペーパーレス化や情報の伝達方法を考える第2フェーズとなります。皆様のご意見ご鞭撻のほどよろしく願いいたします。 ☆nakatoshi☆

次号 しめ切り 11月29日

スポーツ × 医療

「人の役に立ちたい」～その想いに応える学び～



◎中学・高校保健体育一種免許状取得可能 ※星槎大学との協定による ◎鍼灸師+柔道整復師のWライセンス取得を全面サポート
◎明治国際医療大学認定資格「メディカルアスレチックトレーナー」育成プログラム

こころ和らぐ医療を創造する

明治国際医療大学

〒629-0392 京都府南丹市日吉町
TEL 0771-72-1188(入試事務室) FAX 0771-72-1189
URL <https://www.meiji-u.ac.jp>

大学HPは
コチラ!!



看護学部
看護学科

保健医療学部
救急救命学科
柔道整復学科

鍼灸学部
鍼灸学科

大学院
鍼灸学 研究科
保健医療学 研究科

誰かの支えになる喜び、アスリートを支える医療人へ

明治東洋医学院専門学校

〒564-0034 大阪府吹田市西御旅町 7-53
TEL 06-6381-3811 FAX 06-6381-3800
URL <https://www.meiji-s.ac.jp>

専門学校HPは
コチラ!!



鍼灸学科 [医療専門課程3年制]

柔整学科 [医療専門課程3年制]

京柔整会報

機関誌 171号

令和6年8月20日

発行者 公益社団法人 京都府柔道整復師会
会長 林 啓史
編集責任者 広報部長 中川 稔貴
発行所 京都市右京区西京極新明町6番地
☎ 京都(075)325-0414
(広報部)
印刷所 株式会社 幸伸
京都市下京区中堂寺庄ノ内町1-131
TEL.(075)314-2251
FAX.(075)314-5177

公益社団法人 京都府柔道整復師会でも導入率No.1!

接骨院・整骨院のレセコンなら 業界No.1の『三四郎くん』

導入実績 10,000 件以上!!



▲ 保険証入力画面

▲ 傷病通院入力画面

オプションで
さらに便利!!



サーマルプリンタ



QRコードシステム



※一部ご希望に添えない場合があります。

使い勝手の良い操作性はもちろん、療養費改正等の保険改正にすばやく対応。迅速サポートで
ご好評を頂いている『三四郎くん』は、常に進化を続ける信頼と実績の事務管理ソフトです。



【東京ショールーム・SSB研修センター】
東京都千代田区神田三崎町2-7-10
帝都三崎町ビル 7F

超音波画像ファイリングシステム

ウルトラ三四郎 Next

大切な超音波画像をUSBメモリで
簡単取り込み・保存できます!

超音波観察装置 ラインナップ

弊社は『匠の技 伝承』プロジェクト

に協力しています。

柔道整復師向け

詳しくは弊社にお問合せ下さい。



Viamo sv7

医療機器認証番号:
229ACBZX00025000
製造販売元:
キャノンメディカルシステムズ株式会社

HS-2200

医療機器認証番号:
225AHBZX00034
製造販売元: 本多電子株式会社



SONIMAGE MX1

医療機器認証番号:
230ABBZX00010000
製造販売元: コニカミノルタ株式会社

SSB 株式会社 エス・エス・ビー

【関西営業所】 ☎532-0011

大阪市淀川区西中島4-13-24 花原第3ビル405号
TEL 06-6390-3462 / FAX 06-6390-3463

HPはこちらから▶

<https://www.sanshiro-net.co.jp/>



最新柔整情報が読める!! 柔整ホットニュース
<https://www.jusei-news.com/>

